

在宅医療の推進に向けた取り組み

*** 在宅医療連携システム推進事業 ***

近年、高齢化に伴い、慢性疾患を持ちながら地域で長期にわたる療養や介護を受ける人は増加の一途です。

医療機関や施設での受け入れにも限界が生じることが予測される中、

今後は

「地域で療養生活をどう支えるか」が 課題となり、支援に関わる多職種の連携が重要となってきます。

名寄保健所では在宅医療の推進に向けて、医療・保健・福祉・介護関係者が連携した支援体制づくりを目指し、関係多職種を構成員とした「名寄保健所地域在宅推進ネットワーク協議会」を立ち上げました。

平成26年度より協議会が中心となり、地域に必要な取り組みとして「在宅医療推進ネットワーク講座」・「市民公開講座」・「ケアカフェ」の3つの取り組みを実施しています。

「名寄保健所地域在宅推進ネットワーク協議会」には、

以下の立場の方が参画しています

基幹病院医師・看護師・ソーシャルワーカー、診療所医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、リハビリ職、ケアマネージャー、介護支援専門員、介護老人保健施設職員、市立大学職員、地域包括支援センター職員



次のページに
平成26年度の具体的な
取り組みを掲載しています！

☆☆ このことに関するお問い合わせ ☆☆☆

名寄保健所 企画総務課 企画係

電話 (01654) 3-3121

*** 平成26年度の取り組み ***

名寄保健所管内の医療・保健・福祉・介護関係者には、別途ご案内をしています

1. 「在宅医療推進ネットワーク講座」

対 象：名寄保健所管内の医療・保健・福祉・介護関係者

内 容：在宅医療の実践を学ぶ。また、関係多職種による事例検討を行う。

	時 期	内 容	予 定 講 師
1回目	9月19日(金) 18:00~	講演「名寄地域の在宅医療について」	・風連国保診療所 松田所長 ・名寄訪問看護ステーション 尾針所長
2回目	11月27日(木) 18:00~	実践報告 ・リハ職の立場から ・栄養士の立場から ・歯科医師の立場から	・訪問リハビリテーション担当職員 ・栗山赤十字病院 栄養士 ・吉田歯科分院長
3回目	2月6日(金) 18:00~	多職種による見える事例検討会	名寄地区ケアマネジメント研究会と共催

2. 市民公開講座

対 象：名寄保健所管内の 一般住民 及び 医療・保健・福祉・介護関係者

内 容：「上川北部地域介護医療連携フォーラム」(上川北部地域リハビリテーション推進協議会ネットワーク部会主催)と協働。

時 期：平成27年2月14日

3. ケアカフェなよろ

対 象：医療・保健・福祉・介護関係者

内 容：カフェのような雰囲気の中、コーヒーを飲みながらグループに分かれて、テーマに沿った会話を楽しみ、顔の見える関係づくりと日頃のケアの相談場所を提供していきます。

	日 時	場 所	テ ー マ
1回目	9月11日(木)18:00~	名寄市立総合病院	家で過ごす
2回目	10月9日(木)18:00~	名寄市立総合病院	食~だれと、どんなものを、どのように?~
3回目	11月13日(木)18:00~	名寄市立総合病院	薬~くすり

